

熱帯の人と自然の変遷と行方 —熱帯研究の歩みと重ねて—

日時：2015年6月21日（日）

14:00—17:30

会場：京都大学稲盛財団記念館3階大会議室

（京都市左京区吉田下阿達町46）

共催：京都大学地域研究統合情報センター

京都大学アフリカ地域研究資料センター

人と自然と社会の変動，開発と保全のせめぎ合い，その中で研究者が果たした役割を俯瞰的に振り返り，次の25年に向けて進むべき方向を議論する。

プログラム

14:00 開会

14:00 開会あいさつ 米田 健（日本熱帯生態学会会長）

趣旨説明 神崎 護（京都大学農学研究科）

14:10 講演Ⅰ 古川 久雄（NPO 法人平和環境もやいネット理事長）

インドネシア泥炭湿地大開発

14:35 講演Ⅱ 宮川 修一（岐阜大学応用生物科学部）

タイ熱帯平原の人と自然 ドンデー村を中心に

15:00 講演Ⅲ 荒木 茂（京都大学アフリカ地域研究資料センター）

アフリカ生態環境変化の25年と保全・開発

15:25 講演Ⅳ 市栄 智明（高知大学農学部）

サラワク熱帯雨林における長期生態研究の歩みとこれから

休憩・会場準備

16:00 総合討論「熱帯研究の次の25年」

パネリスト 演者ならびに，小林繁男（京都大学），増田美砂（筑波大学）

モデレーター 神崎 護（京都大学）

17:00 閉会あいさつ

